

TORO®

ハンドスロットルキット
シリアル番号 400000000 以降の Workman® HDX 作業車用
モデル番号 07408

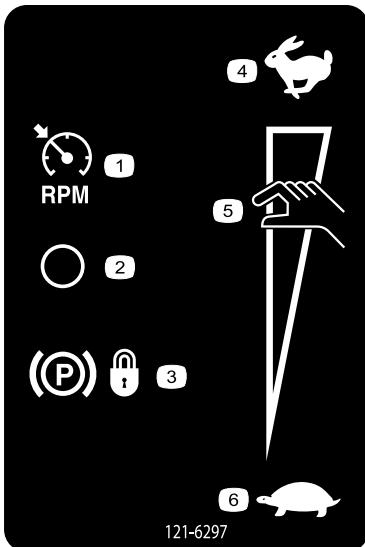
取り付け要領

安全について

安全ラベルと指示ラベル



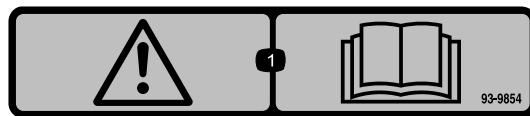
セーフティラベルや指示は危険な個所のオペレーターから見やすい部分に貼付してあります。破損したりはがれたりした場合は新しいラベルを貼り直してください。



121-6297

decal121-6297

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. タコメータ | 4. 高速 |
| 2. OFF | 5. ハンドスロットル |
| 3. 駐車ブレーキロック | 6. 低速 |



decal93-9854

1. 警告 オペレーターズマニュアルを読むこと。

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	—	キット取り付けの準備。
2	必要なパーツはありません。	—	フードを外します。



手順	内容	数量	用途
3	必要なパーツはありません。	–	中央コンソールパネルと運転席を外す。
4	必要なパーツはありません。	–	冷却液タンク、ROPSシールド、運転席のシラウドを外します。
5	駐車ブレーキスイッチ 六角ワッシャヘッドねじ10-24 x 1/2 インチ	1 2	駐車ブレーキスイッチを取り付けます。
6	リレー 六角ワッシャヘッドボルト1/4 x 5/8 インチ	3 2	リレーを取り付けます。
7	ハンドスロットルブラケット フランジボルト5/16 x 1 インチ フランジナット(5/16")	1 4 4	ハンドスロットルブラケットを取り付けます。
8	ハンドスロットル ボルト10-24 x 5/8 インチ 鋸歯ナット10-32 インチ モードスイッチ	1 2 2 1	ハンドスロットルとモードスイッチを取り付けます。
9	ワイヤハーネス ケーブルタイ	1 5	ワイヤハーネスを取り付けます。
10	必要なパーツはありません。	–	運転席シラウド、ROPSシールド、冷却液タンクを取り付けます。
11	必要なパーツはありません。	–	中央コンソールパネルと運転席を取り付ける。
12	必要なパーツはありません。	–	バッテリーを接続する。
13	必要なパーツはありません。	–	荷台を降下させる。
14	必要なパーツはありません。	–	フードを取り付ける。
15	必要なパーツはありません。	–	ハンドスロットルキットのテストを行います。

1

キット取り付けの準備

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. 荷台を装着していた車両の場合には以下の作業を行う

A. 荷台を取り外す。取り外し手順の詳細についてはワークマンのオペレーターズマニュアルを参照のこと。

B. ROPS パネルの後ろについている保管用ブラケットから荷台サポート安全サポートを取り外す図 1。

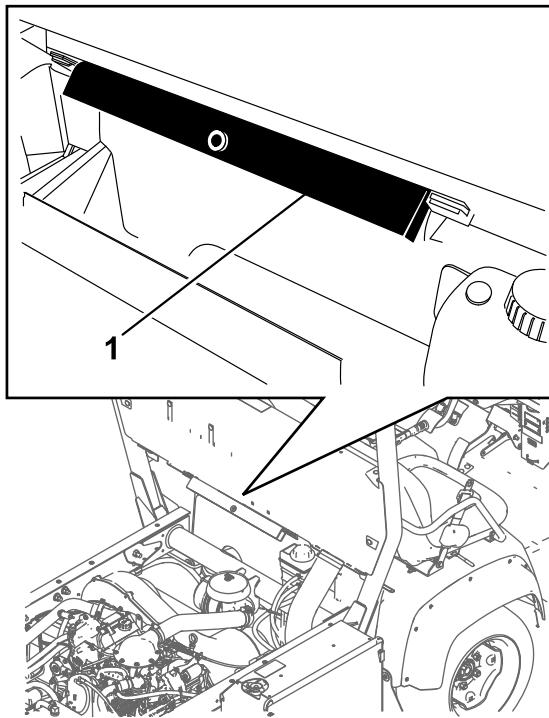


図 1

g212349

1. 安全サポート

C. サポートをシリンダロッドにはめ込み、安全サポートの端部でシリンダバレルの端とシリンダロッドの端を確実に支える図 2。

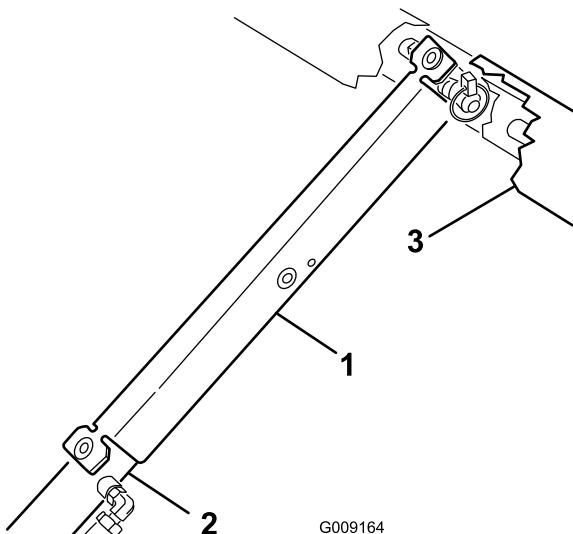


図 2

G009164

1. 安全サポート
2. シリンダバレル

3. 荷台

4. エンジンを止め、キーを抜き取る。
5. 以下の要領でバッテリーの接続を解除する
- A. バッテリーカバーを握り込んで、タブをバッテリーベースから外す図 3。

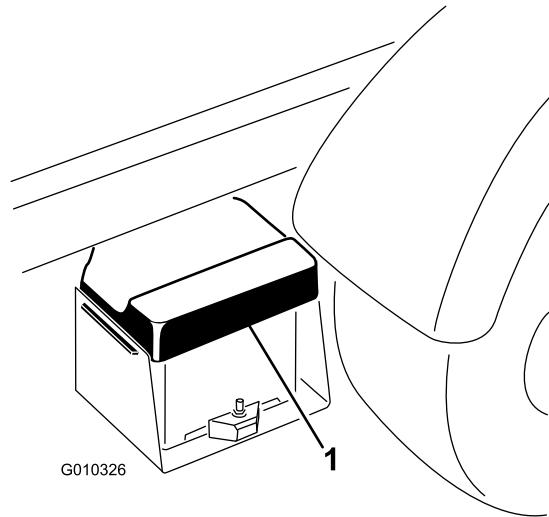


図 3

g010326

1. バッテリーカバー

B. バッテリーベースからバッテリーを取り外す図 3。

C. プラスのバッテリー端子からケーブルを外す図 4。

注 外したケーブルの端子部分がバッテリー端子に触れないように十分注意してください。

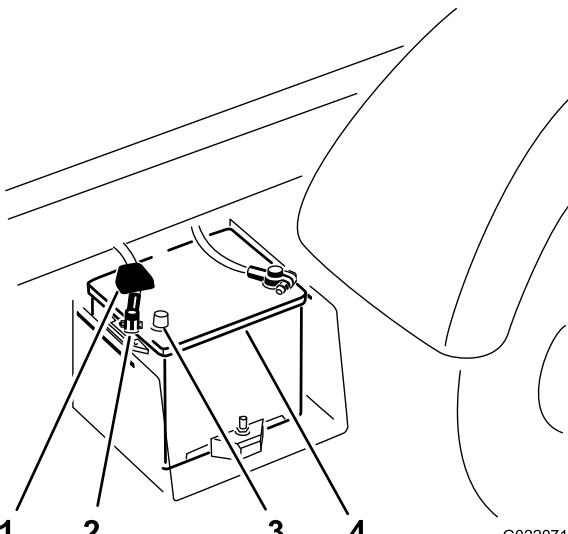


図 4

G022071
g022071

1. 端子カバー
2. プラス端子

3. バッテリー端子
4. バッテリー

2

フードを外す

必要なパーツはありません。

手順

- ヘッドライトの開口部でフードをつかみ、フードを持ち上げて、下側の取り付けタブをフレームの穴から外す図5。

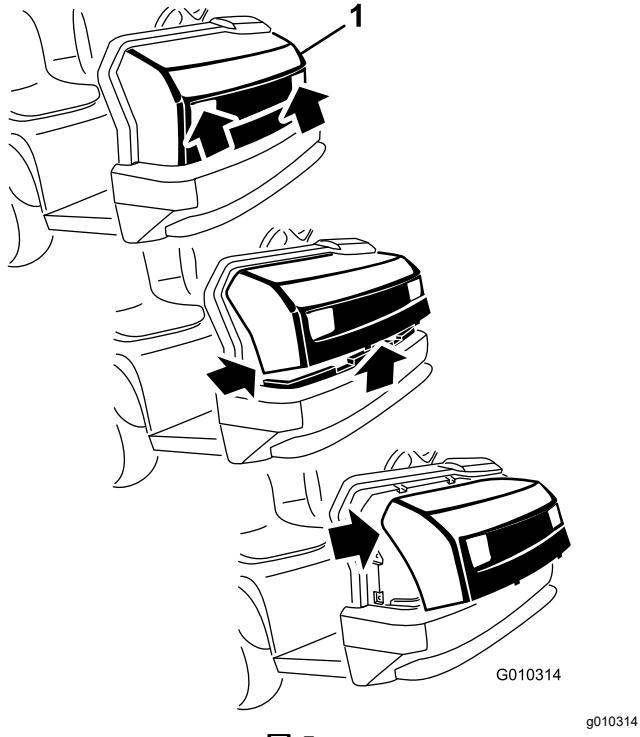


図 5

- フード

- フードの下側を手前に持ち上げてから下に引っ張り、上側の取り付けタブをフレームの穴から外す図5。
- フードの上側を手前に倒し、ヘッドライトからワイヤコネクタを抜く図5。
- フードを外す。

3

中央コンソールパネルと運転席を外す

必要なパーツはありません。

手順

- コンソールについている各種レバーおよびギアシフトレバーについているノブを全部外す図6

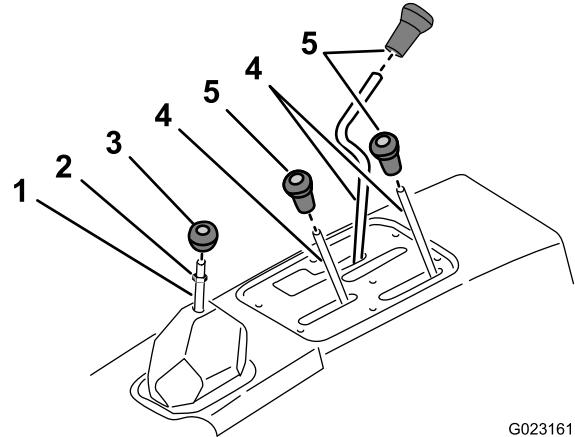


図 6

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. シフターのハンドル | 4. コントロールロッド |
| 2. ジャムナット | 5. コントロールノブ |
| 3. シフターのロッド | |
-
- ギアシフトレバーからジャムナットを外す図6。
 - 中央コンソールのカバープレートの外側エッジ部をシャーシに固定しているねじ6本を外して、カバープレートを取り外す図7。

4

冷却液タンク、ROPSシールド、運転席のシュラウドを外す

必要なパーツはありません。

冷却液タンクを取り外す

- 冷却液タンクを持ち上げて、ROPSシールドのサポートブラケットから取り外す図9。

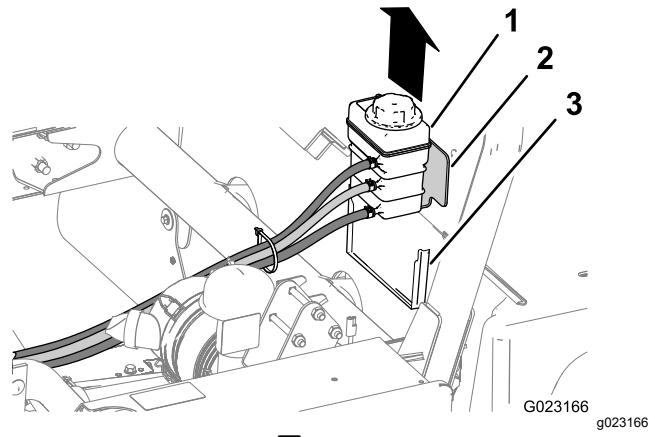


図9

- 冷却液タンク
- 例薬液タンクのブラケット
- サポートブラケット

- 冷却液タンクを、エンジン/シャーシの上に真っ直ぐ立たせて置く。

ROPSパネルを外す

- ROPS ついているブラケットにROPSパネルを固定しているキャリッジボルト6本とナット6個を取り外す図10。

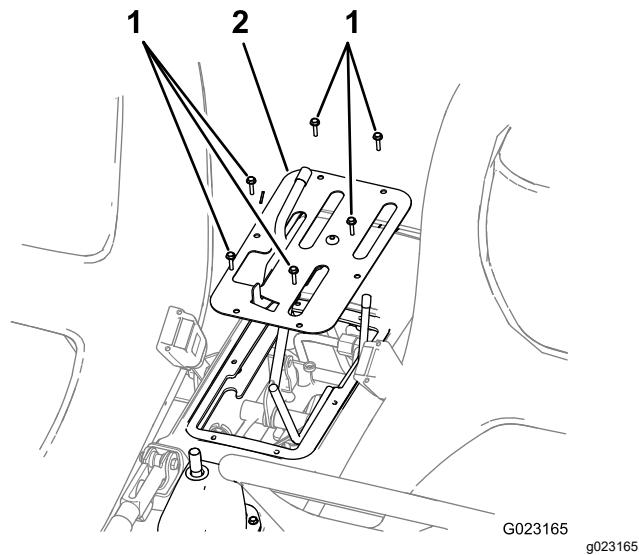


図7

- ねじ
- カバープレート

- 座席レールをシャーシに固定しているソケットヘッドボルト8本を外して運転席を取り外す図8。

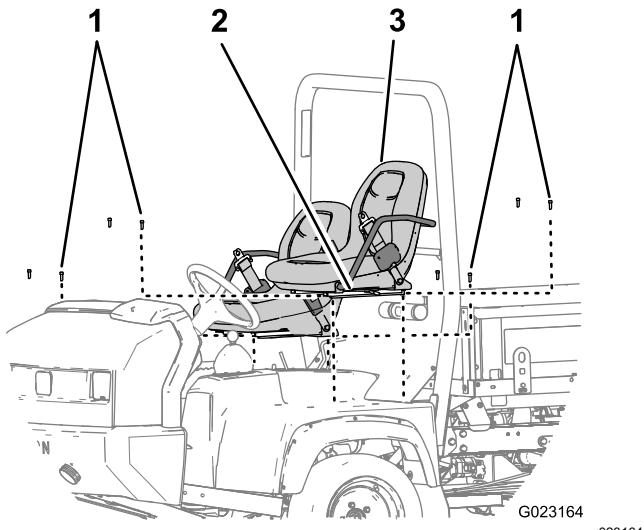


図8

- ソケットヘッドボルト
- シートレール
- 運転席

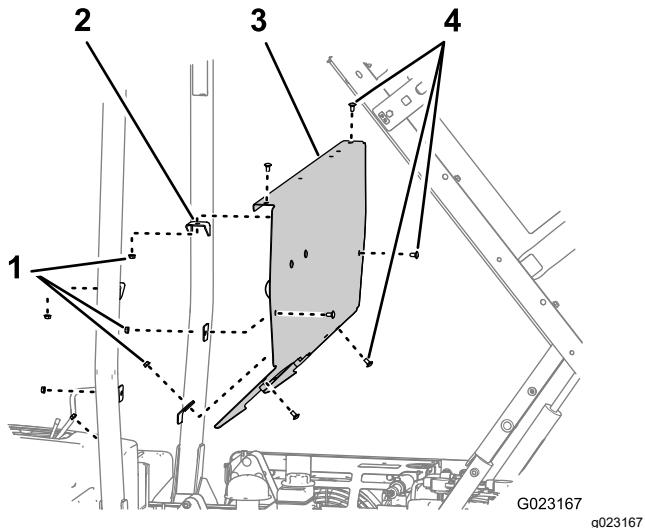


図 10

- | | |
|------------------------|-------------|
| 1. ナット | 3. ROPSパネル |
| 2. 取り付けブラケットROPS
バー | 4. キャリッジボルト |

2. 機体からROPSパネルを外す図 10。

運転席シュラウドを取り外す

1. 駐車 ブレーキが掛かっていることを確認する図 11。

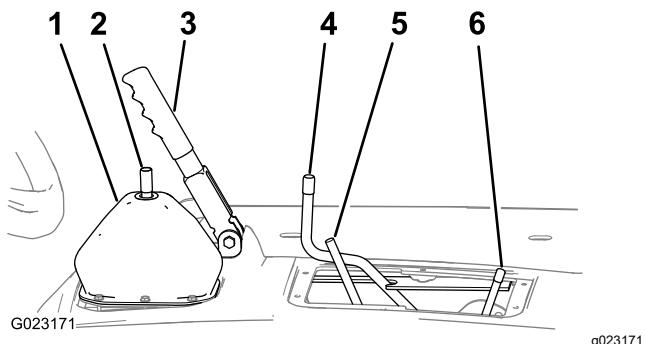


図 11

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1. ギアセレクタのカバー | 4. ロッドデファレンシャルロック |
| 2. ロッドギアセレクタ | 5. ロッド油圧荷台昇降レバー |
| 3. パーキングブレーキ | 6. ロッド、ハイローレンジシフター |

2. デフロック用のロッドを前右方向に倒す図 11。

3. 運転台シュラウドを持ち上げて機体から取り外す図 12。

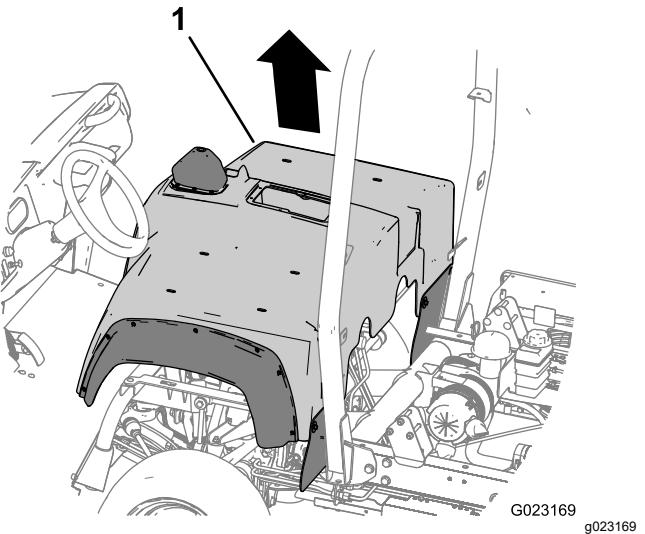


図 12

1. 運転席のシュラウド

5

駐車ブレーキスイッチを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	駐車ブレーキスイッチ
2	六角ワッシャヘッドねじ10/-24 x 1/2 インチ

手順

1. ギアセレクタについている下部ほこり除けカバーが、駐車ブレーキ・アセンブリの左側で邪魔にならないように除ける図 13。

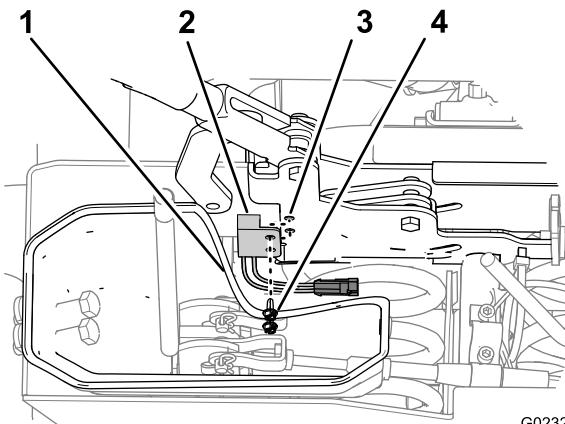


図 13

G023210
g023210

1. 下部ほこり除けカバー
2. 駐車ブレーキスイッチの穴を、駐車ブレーキの左側にある穴にあわせる図 13。
3. スイッチをブレーキに固定する六角ワッシャヘッドねじ2本を使用する図 13。

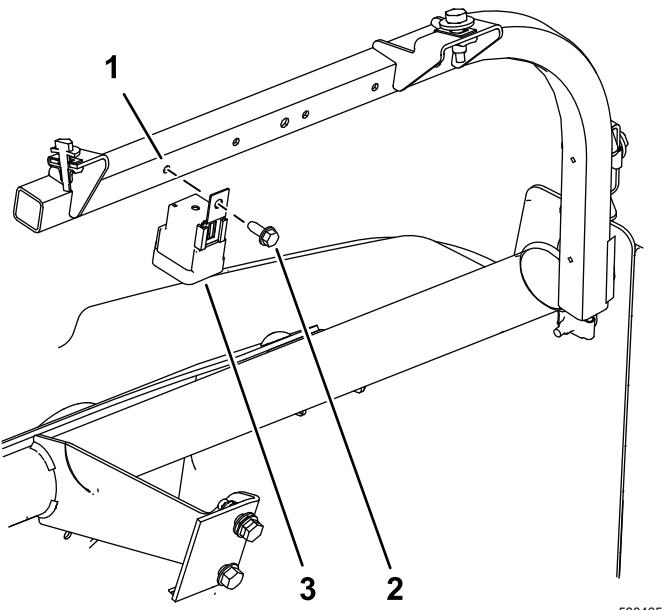


図 14

g530465

1. ダッシュサポートチューブに 3. リレー単一口座
事前に開けられた穴
2. ボルト1/4" x 5/8"

2. リレー 2 個を背中合わせにする図 15。
3. 2 個のリレーをダッシュサポートチューブの左側に事前に開けられた穴にボルト (1/4 x 5/8") で締め付ける (図 15)。

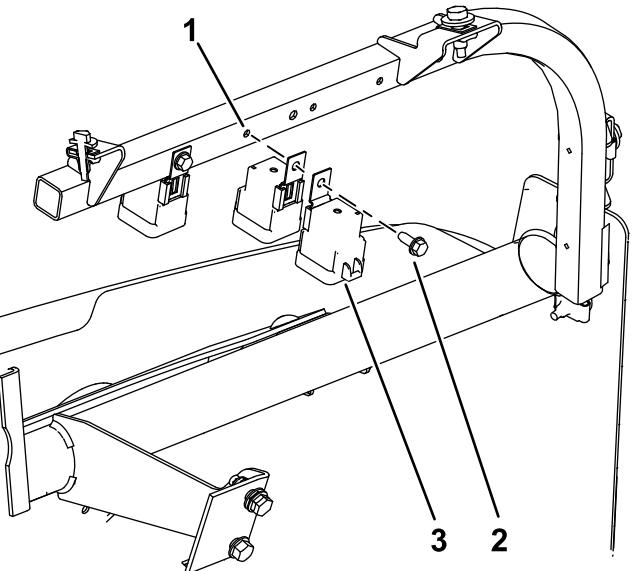


図 15

g530464

1. ダッシュサポートチューブに 3. リレー背中合わせに
事前に開けられた穴
2. ボルト1/4" x 5/8"

6

リレーを取り付ける。

この作業に必要なパーツ

3	リレー
2	六角ワッシャヘッドボルト1/4 x 5/8 インチ

手順

1. リレー (單一口座) をダッシュサポートチューブの左側に事前に開けられた穴にボルト (1/4 x 5/8") で取り付ける (図 14)。

7

ハンドスロットルブラケットを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ハンドスロットルブラケット
4	フランジボルト5/16 x 1インチ
4	フランジナット(5/16")

ハンドスロットルブラケットの取り付け

- ダッシュ支持ブラケットの中央下部分にダッシュパネルを固定しているフランジボルト3本とフランジナット3個を外す図 16。

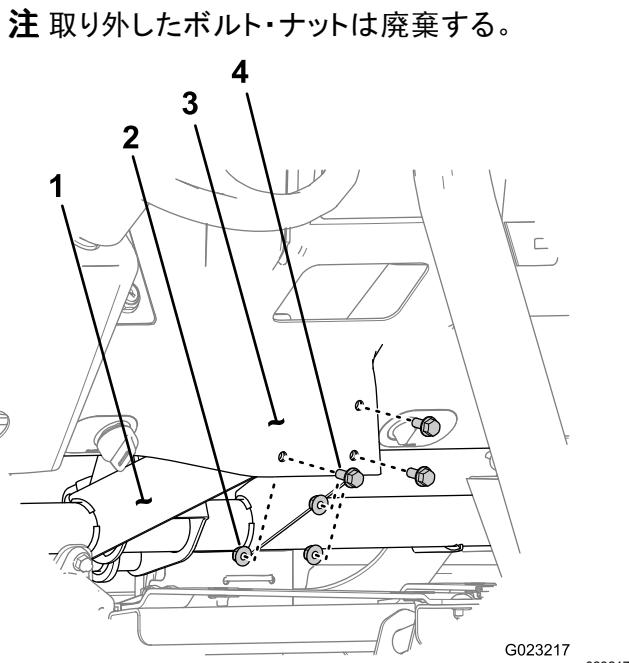


図 16

1. ダッシュサポート
2. フランジナット
3. ダッシュパネル
4. フランジボルト
- ハンドスロットルブラケットについている穴を、ダッシュパネルの穴にあわせる図 16。
- ダッシュパネルに、ハンドスロットルブラケットを固定するフランジボルト5/16 x 1インチ3本とフランジナット3個を使用する図 17。

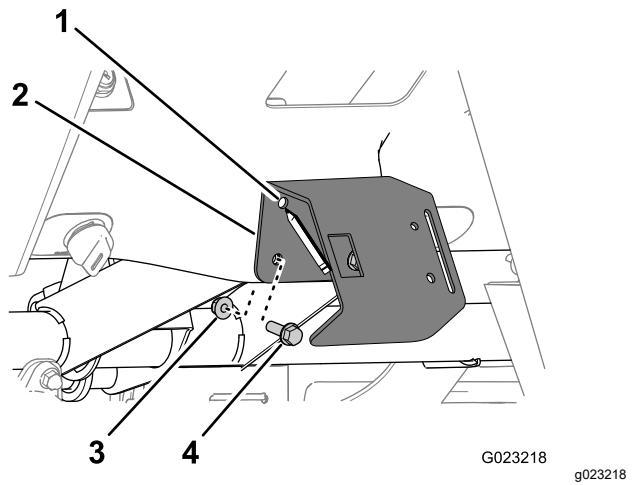


図 17

1. ブラケットの穴
2. ハンドスロットルブラケット
3. フランジナット
4. フランジボルト5/16 x 1インチ

G023218
g023218

8

ハンドスロットルとモードスイッチを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ハンドスロットル
2	ボルト10-24 x 5/8 インチ
2	鋸歯ナット10/-32 インチ
1	モードスイッチ

ハンドスロットルを取り付ける

1. ハンドスロットルのレバーからノブがまだ付いている場合にはを外す **図 18**。

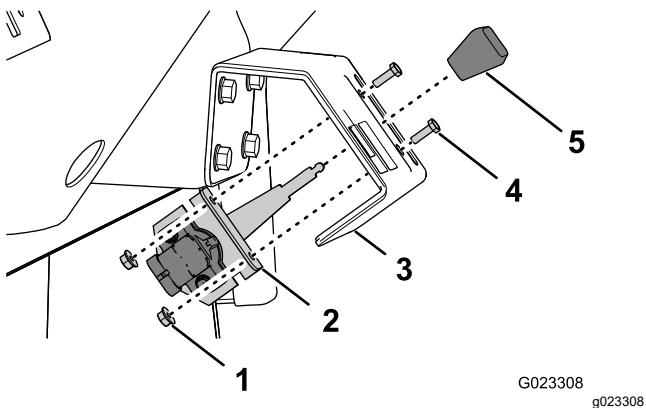


図 18

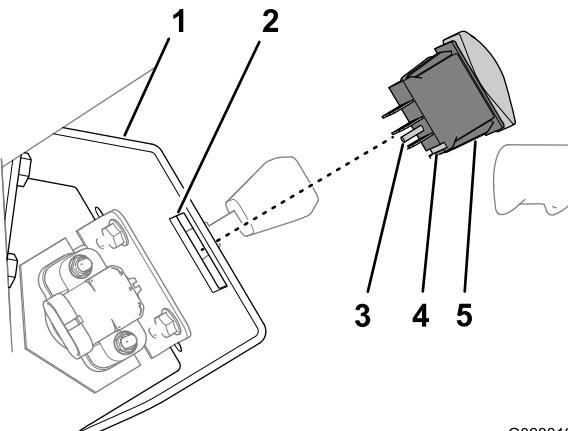
- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. ナット10-24 | 4. ボルト10-24 x 5/8 |
| 2. ハンドスロットルアセンブリ | 5. ノブ |
| 3. ハンドスロットルブラケット | |

G023308
g023308

2. ハンドスロットルのレバーを、ハンドスロットルブラケットのスロットに合わせ、ハンドスロットルに取り付けた取り付けブラケットの穴とハンドスロットルブラケットの穴とを整列させる **図 18**。
3. ハンドスロットルブラケットを、ハンドスロットルブラケットに固定するボルト10 - 32 x 5/8 2本とナット2個を使用する **図 18**。

モードスイッチを取り付ける

1. モードスイッチをハンドスロットルブラケットに合わせるコネクタについている整列ピンとスイッチのボディ内部にあるチャネルを下向きにする **図 19**。



G023312
g023312

図 19

- | | |
|------------------|------------|
| 1. ハンドスロットルブラケット | 4. チャネル |
| 2. 四角い開口部 | 5. モードスイッチ |
| 3. 整列ピン | |

2. ハンドスロットルブラケットについている四角い穴にスイッチをはめ込む **図 19**。

9

ワイヤハーネスを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ワイヤハーネス
5	ケーブルタイ

メインハーネスの相互接続を行う

1. 車体の前部ヒューズブロックの近くにある、31ピンコネクタ・31 ソケットコネクタ車両の前および後のワイヤハーネス用のコネクタを探し出す **図 20**。

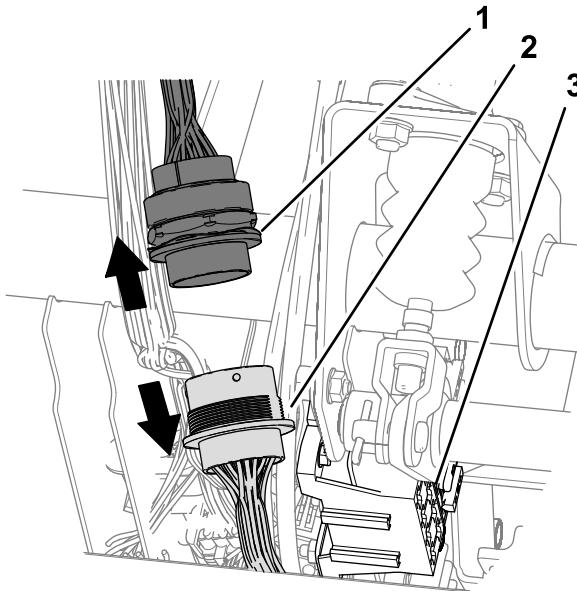


図 20

1. 31ピンコネクタ後方ワイヤ ハーネス車両
2. 31ソケットコネクタ前方ワイヤ ハーネス車両
3. ヒューズブロック

g211743

2. 車両の前および後のワイヤハーネス用の31ピン・31ソケットコネクタの接続を外す図 20。
3. スロットルキットのハーネスについている31ピン・31ソケットコネクタを探し出す図 21。

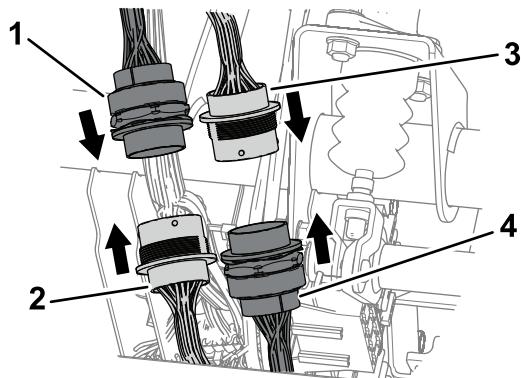


図 21

1. 31ピンコネクタハンドスロットル用ハーネス
2. 31ソケットコネクタ前方ワイヤハーネス車両
3. 31ソケットコネクタ後方ワイヤハーネス車両
4. 31ピン・コネクタハンドスロットル用ハーネス

4. スロットルキットのハーネスの31ピンコネクタを、車両用前方ワイヤハーネスの31ソケットコネクタに接続する図 21。
5. スロットルキットのハーネスの31ソケットコネクタを、車両用後方ワイヤハーネスの31ピンコネクタに接続する図 21。

ハーネスを敷設してリレーコネクタに接続する

1. ワイヤハーネスのうち、5ソケットコネクタが3つついている枝線図22を、6リレーを取り付ける。(ページ7)で取り付けたリレーのところまで敷設する。

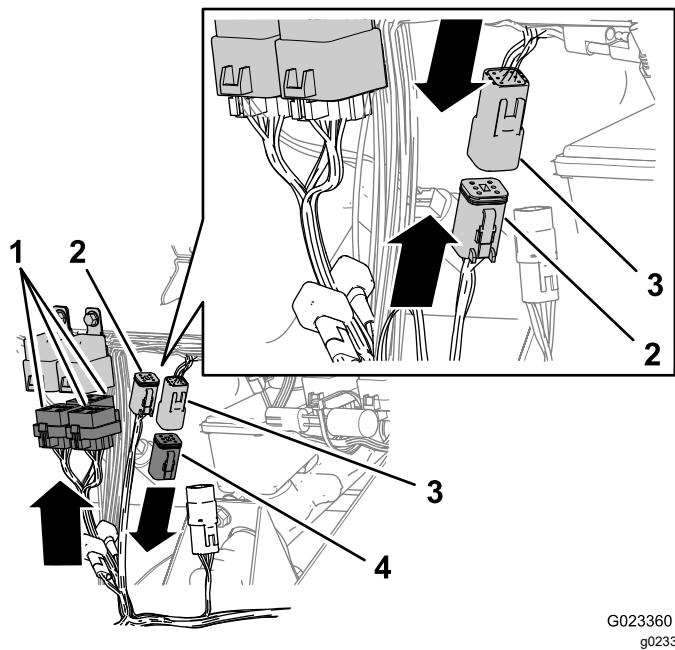


図 22

G023360
g023360

1. リレーのコネクタハンドスロットル用ハーネス5ソケット
2. ハンドスロットルのプルアップコネクタ車両用ハーネス6ピン
3. ハンドスロットルのプルアップコネクタハンドスロットル用ハーネス6ソケット
4. 抵抗

2. 5ソケットコネクタをリレーに接続する図22。

注 各リレーと5ソケットコネクタとの位置関係は特に配慮は不要です。

3. ハンドスロットルのアップ回路用6ピンコネクタについている抵抗を外す図22。

注 外した抵抗は保管し、ハンドスロットル・キットを取り外した場合には、再び元通りに取り付けてください。

4. 車両用ハーネスのハンドスロットル用プルアップ回路用6ピンコネクタを、ハンドスロットルのプルアップ回路用の6ソケットコネクタに接続する図22。

ハーネスを敷設してハンドスロットルとモードスイッチを接続する

1. スロットルキットのハーネスの枝線を、ダッシュサポートの2枚の縦フランジの間に通し、そこから後ろに回してハンドスロットルとモードスイッチまで敷設する図23。

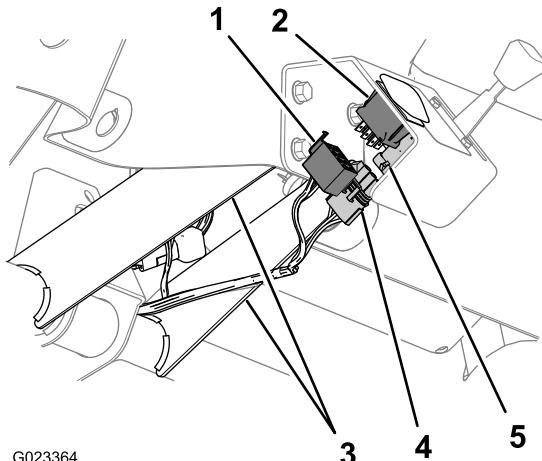


図 23

G023364

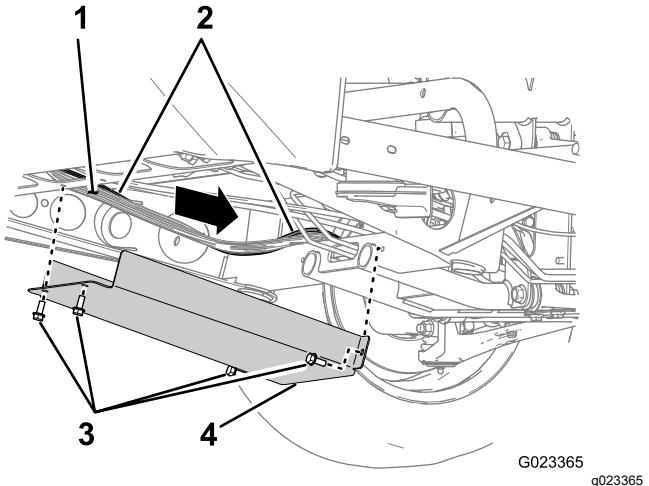
g023364

1. 8ソケットコネクタハンドスロットル用ハーネス
2. モードスイッチのコネクタ
3. ダッシュサポートのフランジ
4. 3ソケットコネクタハンドスロットル用ハーネス
5. ハンドスロットルのコネクタ

2. スロットルキットのハーネスの3ソケットコネクタを、ハンドスロットルのコネクタに接続する図23。
3. スロットルキットのハーネスの8ソケットコネクタを、モードスイッチのコネクタに接続する図23。

ワイヤハーネスを配設する

1. キットのワイヤハーネスの枝線駐車ブレーキスイッチ用2ピンコネクタのついているものを、4のステップ5および[メインハーネスの相互接続を行う\(ページ9\)](#)で接続したメインハーネスのところから出発して、後ワイヤハーネスに沿って配設する図21。
2. 下カバーを車両に固定しているボルト4本を外す図24。

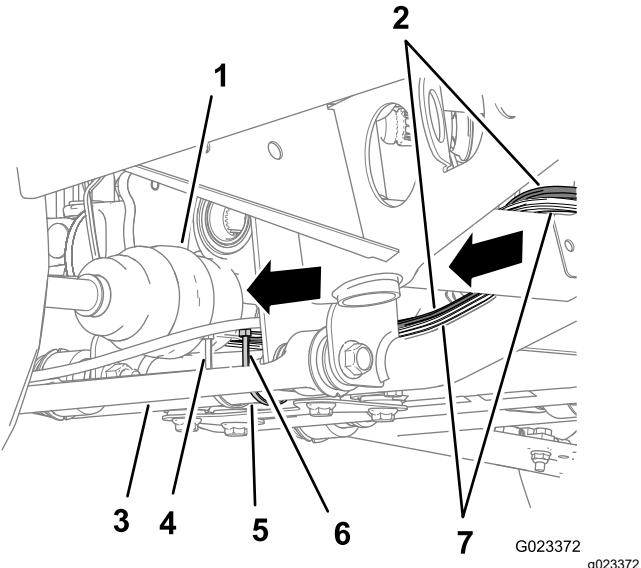


- | | |
|----------------|---------|
| 1. 後メインハーネス車両用 | 3. ボルト |
| 2. ワイヤハーネスキット | 4. 下カバー |

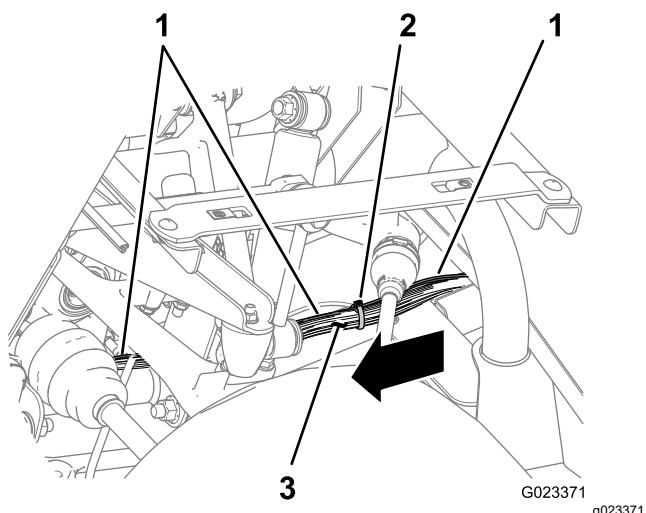
3. キットのワイヤハーネスを、車両の後メインハーネスに沿って車両後方へ敷設し、図24のように十字チャネル部材のところまで引いてくる。
4. 下カバーを元通りに取り付ける先ほどのステップ2で外したボルト4本を使用する図24。

5. キットのワイヤハーネスを、下フレームチューブに沿ってさらに敷設し、上コントロールアームの後ろから立ち上げて運転席の後サポートチャネル鋼まで敷設する図25、図26、図27。

注 キットのワイヤハーネスは、車両の後メインハーネスに沿って配設する。



- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 駆動シャフト4輪駆動モデル | 5. 下フレームチューブ |
| 2. ワイヤハーネスキット | 6. ケーブルタイキット |
| 3. 下コントロールアーム | 7. 後メインハーネス車両用 |
| 4. ケーブルタイ製造時のオリジナル | |



- | | |
|---------------|----------------|
| 1. ワイヤハーネスキット | 3. 後メインハーネス車両用 |
| 2. ケーブルタイキット | |

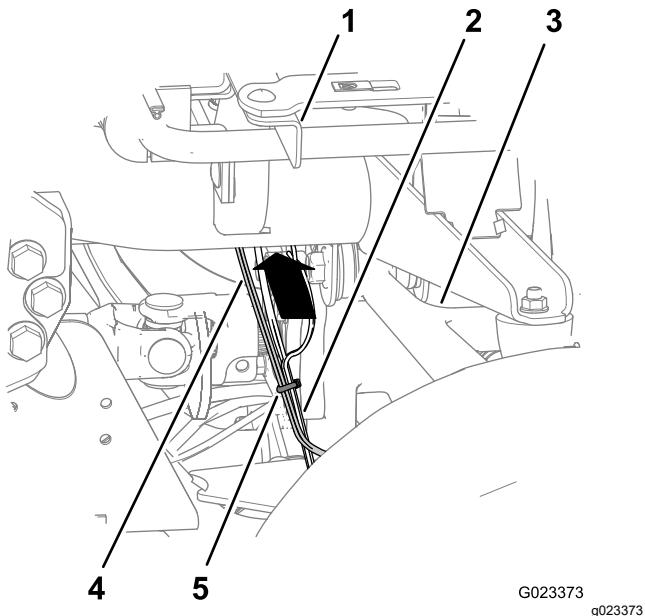


図 27

1. シートサポート用チャネル 4. ワイヤハーネスキット
リア
2. 後メインハーネス車両用 5. ケーブルタイキット
3. 上コントロールアーム

6. キットのワイヤハーネスを、後メインハーネスに固定するケーブルタイを使用して図 26と図 27に示すように2ヶ所で縛る。
7. キットのワイヤハーネスを、下フレームチューブに固定するケーブルタイを使用して図 25に示す位置で縛る。

ハーネスを駐車ブレーキスイッチに接続する

1. キット用ワイヤハーネスのうち、2ピンコネクタがついている枝線を前方へ敷設して、駐車ブレーキスイッチ図 285 駐車ブレーキスイッチを取り付ける(ページ 6)で取り付けたものまで敷設する。

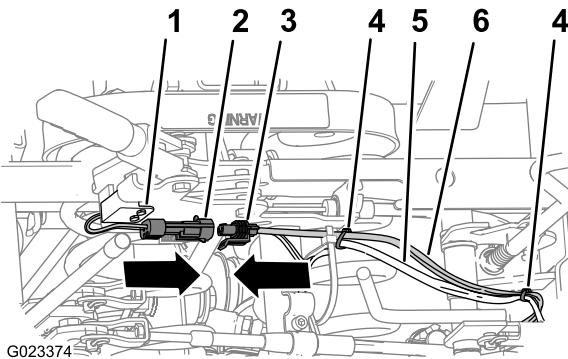


図 28

1. 駐車ブレーキスイッチ 4. ケーブルタイキット
2. 2ピンコネクタ駐車ブレーキ 5. 後メインハーネス車両用スイッチ
3. 2ピンコネクタワイヤハーネスキット
2. キットのハーネスの2ソケットコネクタを、駐車ブレーキスイッチのワイヤハーネスの2ピンコネクタに接続する図 28。
3. キットのワイヤハーネスを、後メインハーネスに固定する図 28に示す場所2ヶ所で固定する。

10

運転席シュラウド、ROPSシールド、冷却液タンクを取り付ける

必要なパーツはありません。

運転席シュラウドを取り付ける

1. 運転席のシュラウドの開口部駐車ブレーキ用を、駐車ブレーキのハンドルに合わせる。
2. ギアセレクタのカバーについている穴を、ギアセレクタのロッドに合わせる。
3. 運転席のシュラウドの開口部を、荷台昇降レバー用、ハイローレンジセレクタ用、デフロック用のロッドに合わせる。
4. 運転席シュラウドを降ろす。
5. シュラウドの開口部運転席取り付け用を、シャーシのシートサポートブラケットに合わせる。

PTO シールドを取り付ける

1. ROPS シールドの穴を、ROPS バーのブラケットの穴に合わせる図 10。

2. ROPSバーにROPSシールドを固定する図10 キヤリッジボルト6本とナット6個ステップ1 ROPSパネルを外す(ページ5)で外したものを使用する。

冷却液タンクを取り付ける

1. 冷却液タンクブラケットの左右にあるフランジを、ROPSシールドの冷却液タンクサポートのブラケットに合わせる図9。
2. サポートにタンクをセットし、完全に着座させる図9。

11

中央コンソールパネルと運転席を取り付ける

必要なパーツはありません。

手順

1. 座席レールについている穴を、シュラウドの穴運転席を取り付けたい位置の穴に合わせる図8
2. 運転席をシャーシに固定するソケットボルト8本図83 中央コンソールパネルと運転席を外す(ページ4)のステップ4で外したものを使用する。
3. ソケットヘッドボルトを $200254\text{N}\cdot\text{m}$ $202.6\text{kg}\cdot\text{m}$ = 175225in-lb にトルク締めする。
4. 中央コンソールパネルを、中央コンソールのロッドに合わせて置く図7。
5. パネルを固定するねじ6本図63 中央コンソールパネルと運転席を外す(ページ4)のステップ3で外したものを使用する。
6. ギアシフトレバーにジャムナットを取り付け、シフトノブを取り付ける図6。
7. ノブに書かれているシフトパターンを実際のパターンに合わせて、ジャムナットで固定する。
8. ステップ13 中央コンソールパネルと運転席を外す(ページ4)で取り外したコントロールノブ3個を、それぞれのロッド荷台油圧昇降レバー、デフロックレバー、レンジシフターに取り付ける図6。

12

バッテリーを接続する

必要なパーツはありません。

手順

1. バッテリーケーブルプラスをバッテリーに接続する図4。
2. バッテリーカバーたたわめてタブをバッテリーベースに合わせ、力をゆるめるとカバーがセットされる図3。

13

荷台を降下させる

必要なパーツはありません。

手順

荷台を装着していた車両の場合には以下の作業を行う

1. シリンダロッドに取り付けていたサポートを外す図2。
2. 荷台サポートをROPSパネルの後ろについている保管用ブラケットに戻す図1。
3. 荷台を取り付ける; オペレーターズマニュアルを参照。

14

フードの取り付け

必要なパーツはありません。

手順

1. フードの底部を、バンパーの上部に合わせる図5。
2. ライトを接続する。
3. 上側の取り付けタブをフレームの穴に差し込む図5。
4. バンパーのポケットに、下側の取り付け用タブを差し込む図5。

- フードが上下左右の溝にしっかりとはまっていることを確認する図 5。

15

ハンドスロットルキットのテストを行う

必要なパーツはありません。

アクセサリモードのテスト

- 平らな場所に駐車する。
- ハンドスロットルを SLOW 位置に動かす図 29。

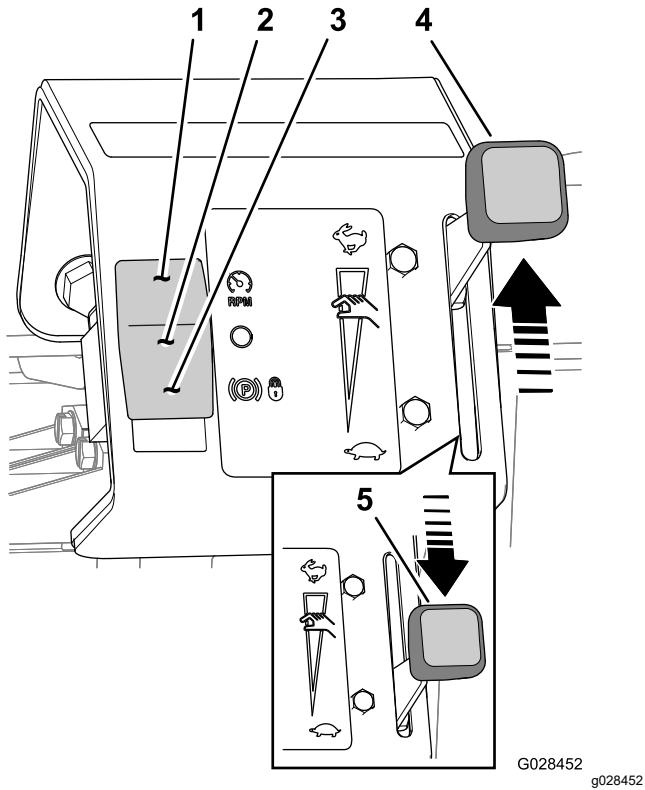


図 29

- モードスイッチ走行速度リミット位置
- モードスイッチOFF位置
- モードスイッチスロットルロック位置
- モードスイッチを下スロットルロック位置にセットする図 29。
- 駐車ブレーキをセットし、ギアセレクタをニュートラル位置にセットし、エンジンを始動する。
- ハンドスロットルを高速側に動かす図 29。

注 エンジン速度が増加すれば適正である。

- ハンドスロットルを低速位置に動かす図 29。
 - 足でブレーキを踏み込んだ状態で、駐車ブレーキを解除する。
 - ハンドスロットルを高速側に動かす図 29。
- 注** エンジン速度がアイドルのまま変化しなければ適正である。
- 駐車ブレーキを掛け、エンジンを止める。

通常走行モードの試験

- ハンドスロットルを低速位置に動かす図 29。
 - モードスイッチを上OFF位置にセットする図 29。
 - 駐車ブレーキをセットし、ギアセレクタをニュートラル位置にセットし、エンジンを始動する。
 - スロットルペダルを少し踏み込む。
- 注** エンジン速度が増加すれば適正である。
- スロットルペダルから足を離す。
 - ハンドスロットルを高速側に動かす図 29。
- 注** エンジン速度がアイドルのまま変化しなければ適正である。
- エンジンを停止する。

走行速度リミットモードの試験

- ハンドスロットルを低速位置に動かす図 29。
 - モードスイッチを上走行速度リミット位置にセットする図 29。
 - 駐車ブレーキをセットし、ギアセレクタをニュートラル位置にセットし、エンジンを始動する。
 - スロットルペダルを少し踏み込む。
- 注** エンジン速度がアイドルのまま変化しなければ適正である。
- スロットルペダルを踏み込んだ状態で、ハンドスロットルを高速側に動かす図 29。
- 注** エンジン速度が増加すれば適正である。

製品の概要

各部の名称と操作

手動スロットル

ハンドスロットルは、モードスイッチと組み合わせて使い、エンジン速度の調整およびエンジン速度を固定するのに使用します [図 30](#)。

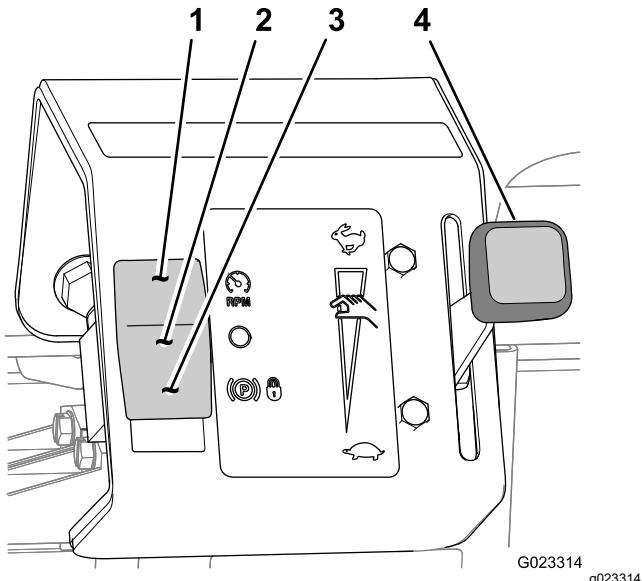


図 30

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. モードスイッチ走行速度リミット位置 | 3. モードスイッチスロットルロック位置 |
| 2. モードスイッチOFF位置 | 4. ハンドスロットル |

1. 平らな場所に駐車する。

2. ハンドスロットルを SLOW 位置に動かす [図 30](#)。

3. モードスイッチを上走行速度リミット位置にセットする [図 30](#)。

4. ギアセレクタを希望する走行速度に入れる。

5. スロットルペダルを一杯に踏み込む。

6. ハンドスロットルを FAST 方向に動かして [図 30](#)、希望する速度を出す。

7. スロットルペダルから足を離す。

8. この状態で、定速度作業たとえば目土散布を行う。

注 スロットルペダルを一杯に踏み込めば、設定した最高速度になります。

通常走行モードの使用方法

1. 平らな場所に駐車する。

2. ハンドスロットルを SLOW 位置に動かす [図 30](#)。

3. モードスイッチを上OFF位置にセットする [図 30](#)。

4. 通常通りに運転するオペレーターズマニュアルを参照。

モードスイッチ

モードスイッチ [図 30](#) は、以下の操作にハンドスロットルを使用するときに使います

- **走行速度リミットモード** 位置 散布作業などをする場合に車両を一定の速度で走行させたい場合に使用する位置です。
- **OFF 位置** 車両を普通に使用したい場合のスイッチ位置です。
- **アクセサリモード** 位置 車両を停止させた状態でアクセサリ動力装置を使用するときの位置です。

運転操作

走行速度リミットモードの使用方法

エンジンの最高速度の設定を行う

アクセサリモードの使用方法

1. 作業現場へ移動する。
2. ギアセレクタがニュートラル位置になっていること、および駐車ブレーキが掛かっていることを確認する。
3. モードスイッチを下スロットルロック位置にセットする[図 30](#)。
4. 必要なエンジン速度に合わせてハンドスロットルを適当な位置にセットする[図 30](#)。
5. アクセサリを使用した作業タンク内の薬剤攪拌・ハンドスプレーによる薬剤散布などを行う。
6. ハンドスロットルを 低速 位置に動かす[図 30](#)。
7. モードスイッチを上OFF位置にセットする[図 30](#)。

故障探究

アクセサリの操作

問題	考えられる原因	対策
アクセサリ・モードで、エンジンをハンドスロットルでコントロールできない。	1. 駐車ブレーキが掛かっていない。 2. 駐車ブレーキスイッチが破損している。	1. 駐車ブレーキを掛ける。 2. 駐車ブレーキスイッチを交換する。
エンジン出力が低すぎてアクセサリが使えない。	1. ハンドスロットルの設定が低すぎる。	1. ハンドスロットルを高速度位置にセットしてエンジン出力を上げる。
エンジン出力が高すぎてアクセサリが使えない。	1. ハンドスロットルの設定が高すぎる。	1. ハンドスロットルを希望する低速度位置にセットしてエンジン出力を下げる。

通常走行モードでの走行

問題	考えられる原因	対策
スロットルペダルを踏み込んでも加速できない。	1. ハンドスロットルの設定が低すぎる。 2. モードスイッチが「走行速度リミット」位置にセットされている。	1. ハンドスロットルを高速側に動かして希望する速度を出せるようにする。 2. モードスイッチをOFF位置にする。
車両の走行速度が予定作業速度よりも遅い。	1. ハンドスロットルの設定が低すぎる。	1. ハンドスロットルを高速側に動かす。
車両の走行速度が予定作業速度よりも速い。	1. ハンドスロットルの設定が高すぎる。	1. ハンドスロットルを低速側に動かす。

メモ



Count on it.